

平成26年度 事務事業総点検シート(1)

事務事業名	放課後児童対策事業(のびのびルーム)							
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	放課後子ども支援	課	点検責任者(課長名)	松下

事業基本情報(必要性)	1	堺市マスタープランの政策体系	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます			
			施策	1	子育て世帯への支援と負担の軽減	2	事業開始年度	H 9 年度
	3	根拠法令等	児童福祉法					
	4	事業実施の経緯	保護者が就労している世帯が増加するなど社会情勢の変化により、主に就労世帯における児童の安心・安全を確保するため、平成9年度より「のびのびルーム」を小学校内の専用教室で実施。					
	5	事業の対象	当該小学校区に在籍・在住の1年生～6年生(美原区,上神谷小、大仙西小、堺っ子くらぶ実施校を除く)					
	6	事業目的	国の放課後子どもプランの放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)として、本市で実施している「のびのびルーム事業」は、小学校に就学している留守家庭児童の放課後における健全な育成、また児童が安全に過ごすことのできる環境を整備し、これにより保護者が安心して就労でき、子育て支援が図られる。					
	7	事業内容	公益財団法人堺市教育スポーツ振興事業団に事業を委託。堺市内65校にて運営(美原区、堺っ子くらぶ実施校を除く)。開設時間:月曜日～金曜日(放課後～午後6時)、土曜日・長期休業中(午前9時～午後6時)、なお、夏季休業中は、午前8時30分～午後6時。負担金:月額8,000円(減免制度あり)					
		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()						

項目		単位	H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	
事業コスト	8	事業費(a)	千円	1,251,257	1,056,895	994,367	981,092
	主な事業費内訳	委託料	千円	1,235,129	1,051,579	994,663	973,658
		使用料・賃借料	千円	5,575	0	315	648
		役務費	千円	3,804	3,835	2,456	4,324
	財源内訳	一般財源	千円	688,735	539,049	507,264	476,038
		国・府支出金	千円	136,954	126,450	121,443	113,324
その他(一部負担金)		千円	425,568	391,396	370,660	391,730	
9	人件費(再任用、短期臨時職員等含む)(b)	千円	38,130	32,200	33,815	23,118	
10	事業コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,289,387	1,089,095	1,028,182	1,004,210	

指標名		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標(有効性)	利用児童数	目標				
		実績	7,030	6,265	5,736	
		達成率	%	%	%	
活動実績単位コスト(事業コスト/活動実績)		千円	183	174	179	
算出方法・計算式など		平成27年度をめぐりに待機児童数0を目標としているが、利用児童数についての具体的な数値目標は設定していない。				
指標名		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
11		目標				
		実績				
		達成率	%	%	%	
活動実績単位コスト(事業コスト/活動実績)		千円				
算出方法・計算式など						
【数値以外の目標や実績など】						

平成26年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	放課後児童対策事業(のびのびルーム)							
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	放課後子ども支援	課	点検責任者(課長名)	松下

成果指標 (有効性)	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	待機児童数	人	目標				
			実績	161	97	148	
			達成率	%	%	%	
	算出方法・計算式など	平成27年度をめどに待機児童数0を目標としているため、年度ごとの目標は設定していない。					
	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	要配慮児童受入数	人	目標				
			実績	327	283	297	
			達成率	%	%	%	
	算出方法・計算式など	【数値以外の目標や実績など】					

事業点検項目 (効率性・妥当性)	指標の傾向の確認(活動指標・成果指標それぞれの経年変化)			
	13	活動実績単位コスト(11) <input type="checkbox"/> 縮減傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 上昇傾向	活動指標の達成率(11) <input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 低下傾向	成果指標の達成率(12) <input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 低下傾向
	14	関連事業との統合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 関連する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 関連する事業はあるが、統合不可能 <input type="checkbox"/> 関連する事業はない	統合可能性のある関連事業名 放課後ルーム事業 放課後児童健全育成事業(美原区のみ) 放課後子どもプランモデル事業	関連事業がある場合、統合の可能・不可能の理由 のびのびルームと放課後ルームを学校施設を積極的に活用する放課後子どもプランモデル事業に事業統合し、新たな放課後施策を構築する。
	15	民間実施や市民協働の可能性 <input type="checkbox"/> 可能性がある <input type="checkbox"/> 可能性がない <input checked="" type="checkbox"/> すでに実施している	左記の理由 民間事業者や地域運営委員会が事業を担うことは可能であるが、(公財)堺市教育スポーツ振興事業団のように同質のサービスを提供できるかは検討が必要。	
	16	受益者負担の確認 受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	左記の理由 事業の運営費に対して一部負担を求めている。ただし、負担金については生活保護世帯及び住民税非課税相当世帯については全額減免、住民税均等割相当世帯については半額減免。
	17	市民ニーズとの合致性 市民ニーズの把握 <input checked="" type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない	把握方法・把握していない場合、その理由 市民の声や陳情等により、本事業における意見を多数いただいている。	
	18	比較参考値 (政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)	【政令指定都市の状況】 他政令指定都市においても同様の待機児童が発生している。 【国等の基準との比較】 国の児童福祉法において、対象児童を概ね10歳未満の児童としているが、のびのびルームにおいては1年生～6年生の児童を対象としている。なお、のびのびルームの平成26年5月1日付待機児童数は148人だが、内1年～3年生の低学年は88人である 【その他の状況】	

改善取組	19	課題 子ども・子育て新制度における「堺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の遵守 待機児童の解消 活動場所の確保
	20	改善取組 上記課題に対する平成26年度における改善取組 新たに5校にて放課後子どもプランモデル事業を実施し、待機解消を図る。

事業所管課評価	21	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	左記の理由(必要性・有効性・効率性・妥当性を踏まえて記入) のびのびルームと放課後ルームを学校施設を積極的に活用する放課後子どもプランモデル事業に事業統合し、新たな放課後施策を構築する。
	22	公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> ゼロ	左記の理由 同上